

# まちの話題 あれこれ

身の回りに起きた出来事など、  
楽しい情報をお寄せください。  
役場企画財政課  
(☎ 611-2724)

## 想いを主張、生徒の健全育成に わたしの主張紫波地区大会開催



生徒や保護者の視線が集まる中、主張を展開する矢巾北の三浦さん

わたしの主張紫波地区大会（同大会実行委員会会長矢巾町長高橋昌造）を8月29日、矢巾北中学校で開催。青少年の健全育成を目的に、紫波郡内の中学生7人が自分のことばで心からの想いを主張しました。

審査委員長の菅原文彦町教育研究所長は「文章構成や推敲はよくできていた。ことばを吟味し文量を少なくすればもっとよくなる」と講評し、生徒のさらなる成長を願いました。

結果は最優秀賞Ⅱ佐々木楓さん（紫波第2）、優秀賞Ⅱ三浦大晟さん（矢巾北）、優良賞Ⅱ細川陵さん（矢巾）・山本さちさん（矢巾北）でした。



紫波地区大会に出場した中学生7人（写真は前列左から細川さん、佐々木さん、三浦さん、山本さん、後列左から阿部さん、長谷川さん、室岡さん）

## 勝負一瞬！鋭い一撃 スポーツチャンバラ大会を開催



チャンバラの基本動作の完成度を競う（幼児の部）

第5回矢巾町スポーツチャンバラ大会（町スポーツチャンバラ協会主催）が9月2日、町民総合体育館で開催され、幼児から一般まで約50人が参加。

大会では、基本動作や小太刀、長剣、二刀の各部門で日ごろの練習の成果を競い合いました。

真剣なまなざしでソフトエアール剣を構えた選手たちが、間合いを取り合いながら、わずかな隙をとらえて鋭い一撃を相手選手の頭や足などに決めていました。

小学5、6年の小太刀部門で優勝した林下和真くん（煙山小6年）は「はじめて小太刀で優勝できた。とてもうれしい」と喜びを話しました。



相手のわずかな隙を見逃さずに鋭い一撃を繰り出す出場者（長剣の部）



### 京大オケ田園ホールでコンサート

京都大学交響楽団は8月26日、田園ホールでコンサートを開催。観客約500人にベートーベンの交響曲第5番「運命」など22曲を披露し、町内音楽団と共演。創立100年以上の歴史あるオーケストラの演奏を堪能しました。



### 住居表示に向けて説明会を実施中

町では、8月から住居表示の対象となる区域の住民に向けた説明会を実施しています。

8月27日、やはぱ一くでの説明会には23人が参加。事業スケジュールや新しい住所の名称、必要手続きなどの説明を聞きました。



### 昆ハルさん 100歳迎える

昆ハルさん(南矢幅2区)が100歳を迎え、9月3日に盛岡市の有料老人ホームでお祝の会を開催。ハルさんは盛岡市出身で、結婚を機に矢巾へ。日課を聞くと「朝起きて手足を動かすこと」と長寿の秘訣を話しました。



握手を交わす石川代表理事と高橋町長

町と一般社団法人いわてドローン操縦士協会(石川啓代表理事)は8月17日、「無人航空機(ドローン)活用等に係る連携協力協定」を締結しました。

今回の協定により、災害現場の状況把握、観光PR動画制作、児童への学習機会の提供、町職員への操縦指導などについて連携協力します。高橋町長は「まちづくりの新しい可能性に挑戦する」、石川代表理事は「町民サービスの向上に寄与したい」と述べました。

同協会は、操縦士の育成や、ドローンを人工知能(AI)や地域課題解決などに活用する共同研究を行っています。

まちづくり  
にドローン活用へ  
町と操縦士協会が協定締結



米寿を迎えた方が高橋町長から記念品を受け取る

矢巾町敬老会が、9月8日から不動・徳田・煙山の3地区に分かれて開催されました。参加した皆さんはお互いの末永い長寿と健康を祝いました。

3地区では、郷土芸能の披露や米寿を迎えた参加者に記念品を贈呈。

不動地区では、館前子ども会が神楽を舞い、桜屋と岩清水の婦人組織は踊りを見せ、がまがえる合唱団は「高校3年生」など昭和の名曲を歌い、楽しいアトラクションを披露。米寿を迎えた朴田卓哉さん(南矢幅6区)は「米寿を迎えられたことに驚いた。これからも自分のペースで人生を歩みたい」と話しました。

3地区で敬老会開催  
末永い長寿と健康を祝う